

Park-PFI 制度を活用した魅力あふれる公園が誕生！

福岡市では、今泉公園について、民間のノウハウを活用し、利用者の利便性向上を図るとともに、管理運営面のさらなる向上を目的として、Park-PFI 制度を活用して事業者公募を実施しました。

今回、令和8年8月20日に、外部有識者等からなる提案評価委員会の意見を参考に、優先交渉権者を決定しましたので、リニューアルに関する主な提案概要を公表します。

記

1. 公園(所在地)

今泉公園(中央区今泉一丁目)

2. 優先交渉権者

<代表企業>

大和リース株式会社 福岡支社

<構成員>

株式会社エスティ環境設計研究所

安藤造園土木株式会社



【位置図】

3. 主な提案概要

別紙のとおり

4. 今後のスケジュール(予定)

令和8年9月 ～ 設 計

令和9年度 ～ 工 事

令和10年度末 ～ 供用開始

問い合わせ先
住宅都市みどり局みどり推進部 Park-PFI 推進課
担当：小島、平川
電話：092-707-2653

◆事業概要

かさねあう公園

“今泉らしさ”を多方面・多角的に重ね合わせ、
今泉の価値向上の中心を担う公園に

基本方針	整備方針コンセプト「かさねあう公園」 ① 空間計画：今泉の地域性と歴史、使いやすさを“かさねあう” ② 管理運営計画：各々の得意を活かし、民・地域・公の力を“かさねあう” ③ 地域連携計画：ニーズとノウハウを“かさねあう”
民間施設の特徴	建築コンセプト「公園を引き込む建築」 ・公園の緑・人の流れ・滞在を建物内へ立体的に引き込む。 ・低層階は前面に緑と人の居場所をかさねることで公園とつながり、 上層階や屋上では公園の緑や東西のつながりを感じられるよう整備。 ・気軽に立ち寄り繰り返し利用したくなる「飲食」を核とした8店程度のテナントが入るほか、バリアフリーに配慮したトイレやEVを整備。
公園整備の特徴	空間コンセプト「かさねあう森」 みどりを平面的・立面的に重ねることで、安全・安心に配慮しながら今泉地区における「都心に適した森のかたち」を形成。 ・ 居場所を包む森： 手の届く距離にあるみどりが空間をかたちづくり、誰もが思い思いに過ごせる居場所を生み出す。 ・ 居場所と森をかさねる光： 居場所を照らす光と樹木や森を彩る光を重ね、人がいる安心感と夜の公園の魅力を育む。
管理運営の特徴	・地域の活動団体や事業者との緊密な連携によって放置ゴミや防犯対策を行い、地場の構成員企業の豊富な実績に基づく管理運営を実施。 ・地域住民や事業者と連携した賑わいづくりを年間通して行うことで公園の利活用機運を醸成し、地域の活動主体による段階的な自走化を目指す。 ・快適で魅力的な公園の実現に向けて、「緑を感じる快適な滞留空間の維持」「防犯インフラの維持管理」「周辺環境への配慮」を実施。

◆全体配置イメージ



「西側」と「東側」をみどりでつなぎ、人の流れ・滞在を一体的にかさねる公園

※提案時における優先交渉権者の主な提案内容であり、今後の協議等により変更になることがあります。

◆イメージパース



南北への開放空間で“今泉らしさ”を街全体にかさねる拠点となる「西側公園」



緑・民間施設・居場所が点在し“今泉らしさ”を立体的にかさねた「東側公園」



「西側の中央広場」や「東側建物の屋上」がかさなりあう地域の賑わいづくり



防犯性にも配慮した自然な見守り効果を生む照明計画